

特記仕様書

1. 適用範囲

本特記仕様書は、「令和 8 年度 農道橋梁点検診断業務」(以下「本業務」という)に適用する。また、ここに定めのない仕様書については、「北海道建設部土木設計業務等共通仕様書」、「道路橋定期点検要領（国土交通省）」、「橋梁定期点検要領（北海道）」その他関係基準によるものとする。

2. 目的

本業務は、八雲町が管理する農道橋梁について、近接目視を基本とした定期点検及び健全性の診断を実施し、橋梁の損傷状況及び変状を把握するとともに、安全かつ円滑な交通の確保及び第三者被害の防止を図り、農道橋梁の長寿命化及び適切かつ効率的な維持管理に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

3. 業務内容

（１）業務名称

令和 8 年度 農道橋梁点検診断業務

（２）履行期間

令和 8 年 7 月 17日 ～ 令和 8 年 11 月 30 日

（３）業務項目および対象橋梁

1) 点検診断業務

・五平桜橋 ポストテンション方式PC2径間連続中空床板橋 2 径間、橋長 L=60.0m)

4. 業務計画書

業務の目的、主旨を十分に把握した上で設計図書に示す業務内容を確認し、業務概要、実施方針、業務工程、業務組織計画、打合せ計画、照査計画、成果品の内容・部数、使用する主な図書及び基準、連絡体制（緊急時を含む）等を記載した業務計画書を作成する。

5. 打合せ協議

本業務における打合せ協議については、着手時、成果品納入時に実施するものとし、着手時及び成果品納入時には管理技術者が立ち会うこと。また、中間等で協議の必要があるときはW e b等のリモートで行うものとする。

6. 成果品

本業務の成果品は、業務報告書（調書・記録表等） 印刷物 1 部、電子媒体 1 部を提出する。

7. 業務位置

別紙に位置図を示す。

8. 貸与資料

当該業務の履行に際し、次の資料を貸与する。

- （１）町で管理する当該橋梁に関する資料一式
- （２）その他業務履行上必要な発注者の所有する資料

9. その他

- ・本業務に関して知り得た機密は厳重に管理し、相手方の承諾なく第三者に漏洩し、または本業務の目的以外に利用してはならないものとする。
- ・受託者は、業務の実施にあたり疑義が生じた場合には、業務担当員と協議を行うものとする。